
バトン回答～『物書きに捧ぐ質問攻めバトン』

stera

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バトン回答／『物書きに捧ぐ質問攻めバトン』

【著者名】

N4681BA

【作者名】

steria

【あらすじ】

もうったバトンの回答です。

かすけさん、バトンありがと「うわこました。

質問攻め?とかいう言葉の響きが、なんだか萌えるねつ!

……はい、スマセン。

じゃ、こつから回答へ。

『物書きに捧ぐ質問攻めバトン』

- 1・名前を教えてください
ster a です。これで『ステラ』でござります。
- 2・主にどんな話を書きますか?
ファンタジー、かな?
- 3・ものを書き始めたのはいつですか?
う~ん、小学生の頃からやつてますね。
- 4・同時進行で何本くらい書けますか?
え、常に同時進行なんだけど、
あ~……ムラッ氣があるから休止しながら、連載で抱えられるのは
4本くらいかな?
- 5・長編と短編どっちが好きですか?
どちらが好きっていうのはないかな。
長編でやつたほうがいいなって話と短編のほうが良い話と、どっち
も良さを生かせればいいわけで、好き嫌いないです。

6・今ちなみに何本書いてますか?
趣味で5本。プラスお仕事数本。

7・今まで最大で何ページ書きましたか?
ネットでの作品が多いから字数が分からんんだけど、原稿用紙で
200枚にはなってたはず。

8・使いまわしたいくらい好きなキャラはありますか?
いろいろwww

ピクシブの企画で出来た吸血鬼兄弟は、オリジナルに使いまわすこ
とを決定してる。

9・出来ればシリーズにしたい・という話はありますか? (出来

ればタイトルも)

できれば、と書つよりTarotomちゃんとしたシリーズにしま
すー宣言しどー!!。心折れる前に

10・消し去りたいという話はありますか?

消し去りました。昔のジルオールの二次小説。

もう、閲覧稼ごうとして官能つていうかなんて言うか、ただやりま
くつてるだけの作品を書いたから消した。しかも、過激ではあるけ
ど文章がやっぱり拙くて恥ずかしすぎるっていうね。

11・物書き中「れだけははずせない」ということやものはありますか?
コーヒー。

時々音楽(▽系ロツク)
これがあれば、作業は万全。

12・この人の影響を受けたという物書きはありますか？
居ない！
としたいなあ。

でも、はじめて賞をもらつた時、清水克哉さん（本のソムリエ）の
言葉を胸に刻んで書いてます。

13・こんな文を書きたいという理想はありますか？

大衆文学。

読みやすくて楽しめる文。

ただ愉しんでもらえればいいなつていうのがあるから、私の文は下
品なのかも知れないけど、追求するのはそこだけ。

現実的に考えるとありえないだろつていうのがあるから、私の文は下
品なのかも知れないけど、追求するのはそこだけ。
不自然さを感じさせず読ませてしまうような文、かな。
いつも悲しかつたり、切なかつたり、面白かつたり、テンポがある
文章を書くように心がけてます。

14・一番最初に書いた作品をさらせますか？

無理です。

最初が何か把握してないし、間違いなく拙いBしだつたはず。
腐るのが、早かつたんですね

15・次回作の構想はありますか？

気分がBしだから、ガツツリBしだ。

16・創作派？ 二次創作派？

オリジナルかな？ベースは。

二次創作は息抜きです。

17・（16について）何故そっちなのですか？

オリジナルのものって、やっぱり私自身の手で好きに作つていける

から。

交流から派生したものを今やつてるけど、やっぱり人同士が関わつてゐにしろ世界のベースを自分で組めるつていう楽しさはオリジナルじゃなきや味わえないし、個性を出すならオリジナルだと思う。

18・盗作についてどう思いますか？

ダメ。

ただ、知らず雰囲気似てるとか影響されてるとか、自分でもあるかも知れないし、難しいね。

ふとした瞬間、私の文は私の文章かな？って不安に思う事が無いわけじゃない。

19・これからも物書きでありますか？

そりやもう、今年は一人前目指して頑張りますよー！

20・物書き5人に回してください

五人？！ちょっと、考えてみます

（お前、友達少ないもんねえ）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4681ba/>

バトン回答～『物書きに捧ぐ質問攻めバトン』

2012年1月12日20時47分発行